



オオバコ



オオバコの茎で草相撲をして遊んだことはありますか？オオバコは身近な植物で、古くから子どもの遊び道具として親しまれてきました。田んぼの土手や空き地、路上など、いたるところに生える多年草で、踏まれることに強いので、人の踏みつけの多い場所に生えます。種子はぬれるとねばねばの液を出し、人や動物の足の裏について運ばれるので、山道の奥まで生えています。

若くてやわらかい葉は食用とされ、てんぷらやゴマあえ、油炒めにして食べることができます。また、種子は咳止めや解熱など、全草は胃腸を整えるなどの効果があるとされ、生薬としても用いられます。



オオバコは人々の身近にあって、さまざまに利用されてきた植物なのです。

文化住宅の五右衛門風呂



2階歴史展示室にある文化住宅に入ったことはありますか？この木造家屋は、昭和20年代に建てられた4人家族の住まいで、その後、博物館へ移築されました。

住宅の中は、昭和30年代の様子を再現しています。入口にある五右衛門風呂は、鉄製の釜でできており、釜の下部には薪を燃やす焚き口があります。お湯を沸かす際には、焚き口から薪を入れて火をおこし、火吹き竹で息を吹き込みながら、火加減を調節しました。入浴の際には、熱くなった釜の底でやけどをしないように「げす板」という丸い板を沈めて入りました。また、子ども達が焚き口の火の見張りや湯加減の確認を手伝うこともありました。住宅は、中に入って見学することもできます。お楽しみください。



博物館クイズ

イロリ（囲炉裏）には、暖房、調理、照明、乾燥や団らの場としての役割などがありますが、使われている場所は次のうちどこでしょう。

- ① 庭 ② 居間 ③ 土間



◀ ② ▶

